

イフを迫及するもので典型的なものは、ゴルフクラブでございます。皆に公開したくないからクラブをつくるわけです。日本のゴルフクラブは、閉鎖的でないのが現実でございます。テニスクラブや囲碁や将棋などがこの範疇にはいります。開放的レジャーとしては、遊園地、レジャーランド、そしてプロ野球やアメリカンフットボールのように観客がエキサイトする受動的なものが含まれます。

このレジャー形態が大きく変化したのは、昭和40年代の高度成長期でございます。この時期にリゾートホテルができ、ホテル本来の機能つまり宿泊にプラスして、レジャー施設をそなえ、食堂部門も大幅に拡充して、大量動員、大量消費により収益性を向上させたわけです。画一的だとの批判がありながらも、日本人特有の生活パターンにマッチして、どんどんふえまして、日本人の中流意識に影響を与えたと考える次第です。

お客様の側から云わせると、見るレジャーから参加するレジャーへ大きく転換した事も戦後の特徴と思われます。一部の人達の楽しみではなくなって、一般大衆が気楽に遊べるT.P.Oが存在するようになったということです。

80年代以降の未来予測でございますが、一つは戦後世代をターゲットにした商業化レジャーであり、いま一つは高令者をターゲットにした生きがいレジャー、この二つの方向に進むと思われます。衣食住のすべての面で、良い物にはお金をおしみなく使う世代への対応と、高令化社会から高令社会へ移行する現実にとどうとらむかが、これからのレジャー産業の課題だと思ひます。

●出席報告

会 員 数	69名	出 席 率	函 館 北 ( 2/23 )	95.65%
出 席	44名		函 館 東 ( 1/29 )	89.29%
欠 席	25名		函 館 ( 1/31 )	90.60%
他クラブ出席	22名		函館五稜郭 ( 2/ 1 )	100.00%
出席合計	66名		亀 田 ( 1/28 )	87.80%
出席除外者	0名			

次回例会日 3 月 12 日

プログラム “最近のアメリカマーケティングについて”  
函館大学教授 大野 和雄氏



第251地区

# 函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

第789回例会

(R.I. 会長 ジェームズ L. ボーマー Jr.)

1979-1980 第35号 1980・3・12



石川啄木の墓

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話 (0138) 23-3870

本日のプログラム

“最近のアメリカマーケティングについて”  
函館大学教授 大野 和雄氏

第788回例会記録

- 司 会 平野 義勝会長
- 齊 唱 君が代 奉仕の理想
- ビクター 函館R.C. 相馬 哲平君他5名 函館東R.C. 田口 正義君他2名 五稜郭R.C. 川内 諄司君他1名
- ゲスト 佐々木 基晴氏

●会長報告 平野 義勝会長

先般の I.G.F.で論議されました当クラブの明後年に引受けなければならないであろう交換学生のホストファミリーの問題があるのですが、此の問題につきましては、だんだんと時間を重ねて論議するといたしまして、交換学生については、次の様なこともなされています。来る3月23日に、帰国学生の報告会と出発学生のオリエンテーションが札幌に於て行われます。この様な手続を経ているんだということを御認識願えればと思っています。

R.I.のニュースが参っておりますが、これは一口ではちょっとと言えない様なことですので回覧いたしますので、必要と思われる委員会ではご記憶願えればと思います。

月初めですのでガバナー月信が参っております。これによりますと当クラブの1月中の出席率が第7分区では2位となっております。いつも成績の良ろしい東クラブが90.97とふるわなかったようです。

●幹事報告 川村 邦雄幹事

先日 R.I.の創立75周年記念式の際に記念品としてタンブラーをお渡しいたしましたが2個では少ないという方は事務局の方へお申し込み下さい。1個600円です。クラブの会費の納入が遅れておりますのでお忘れの方がございましたら、至急納入して戴きたいと思ひます。又本日は月の初めの会合ですのでロータリー財団の寄金箱をお廻しいたしますのでよろしく。

★誕生祝 戸崎会員(1日)・駒井会員(7日)・青柳会員(8日)・成沢会員(12日)・川村(剛)会員(14日)

★結婚祝 中里会員(12日)・伊藤(剛)会員(13日)・戸崎会員(21日)・鈴木会員(26日)

●親睦活動委員会 森 秀樹会員

ニコニコBOX投入のお知らせ

松本 会員……地区大会記念誌ができ、皆様のご協力に感謝します。

宮崎 会員……I.G.F.及び合同例会に欠席のお詫び

青柳 会員……67才の誕生を祝して

藤川 会員……今月誕生日を迎えます。

伊藤(剛)会員……結婚記念月です。

高橋 会員……BOXへのご協力をお願い致します。

伊藤(剛)会員……今度、建設工業(株)という会社を設立いたしました。よろしく。

西川 会員 } 写真ありがとう

北条 会員 }

竹林 会員 }

浜 会員 }

後藤 会員 }

大島 会員 }

青柳 会員

春です。よいことがありますように

……山内会員にみならって誕生日には奨学資金の一部として協力します。

●出席委員会 ホームクラブ欠席者(3月5日)

深瀬会員・石橋会員・岩塚会員・川村(剛)会員・小松会員・古川谷会員・中野会員・中里会員・成沢会員・野村会員・小笠原会員・佐々木会員・沢村会員・下郡山会員・吉井会員・酒井会員・加進会員・小林会員 18名以上

●卓話 “民謡の心” 佐々木 基 晴 氏

民謡の心ということにつきまして、私、卒直に自分の感じたことをお話ししたいと思います。

民謡は只今ブームでございますが、実は民謡というものは、その土地の風土、生活、方言などが一つになって出来たものでございます。

民謡の心というより、むしろ、故郷の心の方が、民謡の心にびったりすると思ひます。誰れが広げるわけでもなく、誰れが教えるわけでもない、まあ子守唄のような、まりつき唄のような形で残ったのが民謡といわれております。

しかし最近ではブームという言葉にのりまして、民謡の唄われ方がうなぎのぼりでございます。ジーパンをはいて唄う時代になりました。それには、色々なことが言われております。あれはジーパンではだめだ、やっぱり民謡というものでなければだめだといひますけれども、実は民謡とは普段着のまま唄うのが民謡でございますので、実は現在はジーパンが大流行でございますので、あのジーパン姿で、あの普段着のまま唄うのが私は良いのではないかと思うのですが、これは皆様方のご意見は如何でしょうか。

民謡は心のふる郷という言葉があります。今日はその故郷の言葉を言いながら歌も唄ってみたいと思ひます。

私の故郷は函館ですが、しかし函館にいる時は故郷をあまり感じませんが、実はものすごく感じたときがございました。来年は湯の川小学校の百年祭だそうのでこの間、我々の様な、ガキ太将が集まりまして来年の百年祭をなんとかしようではないかと言うことで、何十年振りかで湯の川小学校へ行きました。我々の入った頃の校舎は後ろの方にちょこっとあるだけでしたが、その懐しさと言ひましょ

うか。何といいましょうか、そこの廊下に座って見たい気持や、いつも立たされた場所に立っていたい様な気がしてなりません。これが本当のふる郷ではないかと思いました。

私は小さな頃から本当に歌が大好きで、大きくなって私の商売であります竹の籠作りの最中にどうしても声を出したくなり2階にかけ上がりまして、布団の中に頭をつっこんで、ワーと大声を出して唄ったことが何度もありましたが、あとでもどって来て仕事を続けながら、はてな、俺の頭は大丈夫かな、狂っているんじゃないのかな、思うことができました。

それと実は私はもとは今の様に大きい声ではございませんでした。私はどちらかと言いますと、四畳半といわれまして、四畳半ぐらいの部屋で歌を唄うといい声だなあーといわれたものです。それで声が小さく巾がなかったの、昭和32~33年頃から5~6年頃、海岸町の岸壁で冬西風になって一番寒いとき、あの岸壁迄走って行って、まず追分を唄うわけです。ワーッと来る風に向かって唄いますので声が散るのです。この散る声を自分の耳にまともに聞える様に一生懸命唄った訓練が今でも、実は私昨日誕生日で54才になったのですが、この54才になっても追分を唄えるという喜びがひしひしと感じるわけです。この海岸町の岸壁が私の本当の歌のふる郷を感じさせます。

※この後ブラジルに行った時のお話や、言葉のナマリの話などユーモアを交えてお話をしてくれたあと、江差追分をすばらしい声で聞かせていただきました。有難うございました。なおこの卓話のテープは取っておりますので御希望の方は会報委員の方へどうぞ。

●出席報告

会 員 数	69名	出 席 率	函 館 北 ( 2/27 )	98.55%
出 席	38名		函 館 東 ( 2/5 )	91.76%
欠 席	31名		函 館 ( 2/7 )	92.24%
他クラブ出席	30名		函館五稜郭 ( 2/8 )	100.00%
出席合計	68名		亀 田 ( 2/4 )	73.17%
出席除外者	0名			

次回例会日 3 月 19 日

プログラム “日本と韓国の服装について”  
大韓民国釜山大学教授 金 也之氏



第251地区

# 函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

第790回例会

(R.I. 会長 ジェームズ L. ボーマー Jr.)

1979~1980 第36号 1980・3・19



立 待 岬

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話 (0138) 23-3870

本日のプログラム

“日本と韓国の服装について”  
大韓民国釜山大学教授 金 也之氏

第789回例会記録

- 司 会 平野 義勝会長
- 齊 唱 我等の生業
- ピジター 函館R.C. 加藤 忠平君他7名 函館東R.C. 西村 敏雄君  
他1名 五稜郭R.C. 岡田 芳也君他3名
- ゲ ス ト 函館大学教授 大野 和雄氏